

Change and Make “安曇川”

一生懸命 ～学ぶ・動く・つながる～

令和3年度ASV ゴミ拾いボランティアを行いました！

安曇川中学校サポートボランティアチーム（ASV20）は昨年度2回のゴミ拾いボランティア活動を実施しました。今年度はゴミ拾いだけではなく、もう少し広がりのある活動にも取り組んでいけたらと考えています。学校や地域が元気になる（明るくなる）ことができたと思いますので、様々なアイデアをお寄せいただけたらありがたいです。

まずは、今年度1回目の活動として、ゴミ拾いボランティアを5月8日（土）8：30から実施しました。チームメンバーは6名の参加、約70名の生徒が部活動の練習前や自主的な参加もありました。

約1時間の活動でしたが、「ゴミ拾いが得意だ！」などと話す生徒もあり、多くのゴミを拾うことができました。次回は、学校のグラウンド周辺の草刈りなどを行いたいと考えています。またの参加をお待ちしています。



5月14日（金）授業参観、部活動懇談会にご参加いただきありがとうございました。

その際に、自転車の並進を見かけた話を聞きました。後方から来た車が、路側帯からはみ出た自転車のために通行に苦勞されていたということです。朝の立ち番をしても、相変わらず右側通行をしている自転車を見かけます。自転車は車両です。地域の方々は、地元の中学生だから大目に見てくださっていることが多いのかなと思いますが、それに甘えてはいけません。道路交通法に則った走行を心がけ、社会を構成する一員としての自覚をもって、交通マナーの優れた中学生を目指しましょう。



☆きれいにしていただきました・・学校運営協議会と地域学校協働活動の一体化への第一歩。



今年度の第1回学校運営協議会で地域学校協働活動との一体化を進めていく第一歩として、中学校のグラウンドの北東隅に積まれた草の山の話をしました。草刈りや草むしりをしたものを処理するところがなく、数年前に浅い穴を掘って、そこに積んでいたのですが、結構な塊となり、地域の方から何とか処理できないかという話が出てきたところでした。

学校運営協議会の委員さんがその話を持ち帰っていただき、複数名から処理の申し出がありました。4月20日（火）川島の清水工業さんが来てくださり、その草や土、伐採した樹木の枝などの処理をしていただきました。

最初は手作業で始めていただきましたが、とても追いつかないということで重機を入れていただき、約半日かけてすっかりきれいにしていただきました。本来のお仕事の時間を約半日を割いていただいたことに深く感謝いたします。ありがとうございました。

☆校長室での話の中から・・①

今年も生徒全員と話をするというのを、取組の一つとして実施することにしました。1学期は1年生、2学期は3年生、3学期は2年生の順番で、昼休みに2人ずつ校長室に来てもらい話をしてもらっています。2, 3年生は一人2分以上話そうと始業式でお願いしましたが、1年生はまずは30秒以上自分のことを何も知らない人に紹介するつもりで話をしようということで話してもらっています。

5月14日（金）までで32人の1年生が来て、様々な話をしてくれたので、その中で感心したことなどを紹介したいと思います。

一つは、ほとんどの人が中学校でがんばりたいことがあるということです。がんばりたいことを聞いたわけではありませんが、多くの人が答えてくれました。「勉強をがんばりたい」「友だちを多く作れるようがんばりたい」「字がきれいになるようがんばりたい」「今までやってきたスポーツとは違う部活でがんばりたい」「テストをがんばりたい」などでした。

もう一つは、将来の夢を聞いたときに、人の役に立ちたいと答える人が数名いたことです。助けてもらったことがあるという経験のある人や、誰かのために生きてみたい、命の尊さを感じている人などがいて思わず素晴らしいなあと反応してしまったほどです。

まだまだ続いていきますが、これから来てくれる人はどんな話をしてくれるだろうか、2年生や3年生はどうだろうか、と楽しみになってきています。